



ネベシャローム / ワハト・アッサラーム  
נווה שלום (平和のオアシス) واحة السلام

**Neve Shalom / Wahat al-Salam**

ネベシャローム / ワハト・アッサラーム  
(平和のオアシス)

### **The community : コミュニティー**

イスラエルにあるネベシャローム / ワハト・アッサラーム（先がヘブライ語、後がアラビア語で「平和のオアシス」の意味。略して“NS/WAS”）は、ユダヤ人とイスラエル国籍をもつパレスチナ・アラブ人の村です。エルサレムとテレアビブーヤッフォの中間に位置し、1970年代初頭に近隣のラトゥルーン修道院から貸与された土地に創設されました。2003年までに、ユダヤ人・アラブ人が同数の、およそ50世帯がこの村で暮らし、最終的には140世帯が居住する予定となっています。

NS/WASの村民は、相互の受容・尊重・協力に基づいたコミュニティを発展させることによって、ユダヤ人とパレスチナ人の共生が可能であることを自らをもって証明しています。このコミュニティは、村民によって民主的に管理・運営され、いかなる政治的組織・活動にも属さず、様々な活動を通してそのビジョンを具体的に示しています：

### **Bilingual, Binational Schooling : 二言語・二民族の学校教育**

「共生・「平等」というネベシャローム / ワハト・アッサラームの理想を実現するための教育機関創設というアイデアは、このコミュニティにおける第一子の誕生と共にもたらされました。このアイデアは、二民族保育園という形で具現化され、すぐさま続けて幼稚園・初等学校が設立されました。そして、数年後には村外の子どもたちへも門戸が開かれ、今日では約300人が在籍し、その90%が周辺のアラブ人やユダヤ人のコミュニティから通学しています。2003年には、第7学年のクラスを開設し、第6学年以降の教育も継続できるよう準備を進めています。

ネベシャローム / ワハト・アッサラームの教育システムは、イスラエルにおけるユダヤ人・パレスチナの二言語を話す子どもたちの教育プログラムを初めて実現させ、それは最も拡張したプログラムとして今日も継続されています。その独自の教育アプローチは、保育園や幼稚園から始められます。ユダヤ人とパレスチナ人の教師たちは、すべての子どもたちに対して、もっぱらそれぞれの言語（ヘブライ語・アラビア語）で語りかけ、子どもたちは幼少期から自己のアイデンティティ・文化・伝統についての認識を発達させます。子どもたちが互いを理解し、受容し、認め合うことを奨励する開放的で寛容な雰囲気が構築されています。

教育システムは次のような原則に基づいて運営されています：

- 管理運営・教育の実施におけるユダヤ人・パレスチナ人の対等な参加
- 両民族の子どもたちが日々顔を合わせることができる自然で継続的な環境作り
- すべての子どもたちに対するヘブライ語・アラビア語の両言語の使用
- 他者の文化・伝統に対する尊重と親近感を育むと共に、自己の文化・伝統に対する認識を深めることによって子どもたちのアイデンティティを育成する

2000年には、イスラエルの教育委員会の決定によって、初等学校が国の公式な認定校となりました。これは、このような教育形態の正当性の獲得、模範校としての地位確立—とくに、二民族が混合して暮らす都市や地域における—という私たちの目標をさらに進展させるものです。私たちは、二民族間の理解を促進する教育環境を子どもたちに提供することは、安定した平和の道への本質的なステップであると信じています。

### **The School for Peace : 平和学校**

スクール・フォー・ピース（略して“SFP”）は、より広域な教育活動の実施を目的として1979年に設立されました。コミュニティの原則に基づいてアラブ人とユダヤ人のエンカウンター活動に従事し、人道的・平等主義的で公正な社会を構築するというビジョンをもってしています。エンカウターの目標は、他者とのインターアクションを通して参加者の紛争に対する認識を深め、その中における自らの役割を見出すよ

う促進し、自らのアイデンティティを探究・確立できるようにすることです。

SFPは次のようなプログラムを実施しています：

- 1.イスラエルのユダヤ人・パレスチナ人高校生を対象とした紛争についてのエンカウンター・ワークショップ
- 2.教師・ジャーナリスト・弁護士・ソーシャルワーカー・大学生などの成人を対象としたトレーニングコース、セミナー、エンカウンター・ワークショップ
- 3.パレスチナ系NGOと協働したイスラエル人とパレスチナ人のエンカウンター
- 4.ファシリテーター・トレーニングコース
- 5.イスラエル国内の四大学と提携した大学院の年間講義
- 6.アラブ人・ユダヤ人の女性エンパワーメント・コース
- 7.海外の人々のための（活動方法についての）トレーニング・コース
- 8.アラブ・ユダヤ社会内における集団間コンフリクトに対する認識を深めるためのエンカウンター

上記のプログラムは、ユダヤ人スタッフとパレスチナ人スタッフが共に管理運営し、進行しています。ファシリテーターは、社会科学・行動科学系の大学を修了し、集団間コンフリクト問題を取り扱うための特別なトレーニングを受けています。行動調査を含めた長期に亘る経験をもとに、SFPは集団力学や民族・国家アイデンティティ探究というような要素を強調する教育アプローチを開発しました。

これまでに、およそ35,000人の青年がSFPのエンカウンターに参加してきました。300人以上の成人が“コンフリクト・マネジメントスキル”のトレーニングを受け、彼らの多くは、今日、社会改革を目指して諸所の機関で活躍しています。SFPは、ユダヤ-アラブ関係全般の研究はもちろん、SFPや、他のユダヤ人とアラブ人のエンカウンターを実施する団体の活動を資料化・調査するために、リサーチ・センターを設けました。SFPは、今後、紛争・平和研究についての大学院プログラムをネット上に開設する予定にしています。SFPは権威ある賞の受賞を含め、国内外からその業績に対して表彰を受けています。この特別な活動方法を記した本が、アラビア語・ヘブライ語・英語で出版されています。

Web : <http://www.sfpeace.org>.      Email: [sfp@nswas.org](mailto:sfp@nswas.org).

**Doumia~Sakinah** : ドゥミヤ~サキンナ

創設者ブルーノ・フッサールの多元的スピリチュアル・センター

中東紛争やその解決策などの核心的問題を内観するための場所です。このセンターは、ネベシャローム / ワハト・アッサラムの平和のための教育活動を実施するコミュニティとしての有効性を高めるために、私たちの文化的・宗教的伝統の中にある精神世界に入り込むためのものです。ここでは、私たちの宗教的・文化的・民族的アイデンティティに関する様々なトピックスについてのミーティング・勉強会・講座が開かれています。

村から少し離れた眺めのよい丘の頂上にある「ハウス・オブ・サイレンス」（ベイト・ドゥミヤ / ベイト・アスサキナ）は、内省・瞑想・祈りのための場所です。ここは、信仰や文化に関係なく、すべての人々のための聖なる場所です。只今、二つ目の建物が建設中であり、ここでは、ミーティング・祈り・勉強会、そしてサイレント・リトリートなどが開催される予定です。

お問い合わせ : [doumia-sakinah@nswas.org](mailto:doumia-sakinah@nswas.org).      Web: <http://nswas.org/bhc>

**Hospitality** : 宿泊施設

当コミュニティには、エルサレム・テレアビブに近く、すばらしい景観が望め、低価格で滞在できるホテルがあり、イスラエル旅行、コミュニティ来訪、プログラム参加に、魅力的な宿泊施設を提供しています。ゆったりとした客室には冷暖房が完備され、それぞれに個別の玄関とプライベート・バルコニーがついています。会議やセミナー、その他イベントなどで使用する備品の貸出しやお食事の提供も可能です。夏季期間中は屋外プールもオープンしています。個人旅行・グループ滞在、どちらも歓迎しています。

グループでご訪問・ご滞在される方には、ビデオ上映やコミュニティ・メンバーとの懇談を含めた、ネベシャローム / ワハト・アッサラムの紹介プログラムをご用意させて頂くことが可能です。ご来訪の方々には、様々なアクティビティやプログラムへ参加していただくこともできます。ご来訪やプログラムへの参加は、すべて事前にご予約いただくようお願いしています。

ご宿泊やプログラムについてのご予約・お問い合わせは、

TEL : 972-2-991-7160      FAX : 972-2-991-7412

Email : [hotel@nswas.com](mailto:hotel@nswas.com)      Web : <http://www.nswas.com/hotel>

## Support for Neve Shalom/Wahat al-Salam : ネベシャローム / ワハト・アッサラームの支援

ネベシャローム / ワハト・アッサラームの活動や発展は、私たちの目標を信じる人々の精神的・財政的援助によって支えられています。フレンズ・アソシエーションは、私たちの活動についての最新情報を伝え、支援金の受付窓口となっています。

ネベシャローム / ワハト・アッサラームは、また、欧米を中心とした多くの財団や基金からの助成金によって支えられています。日本からは、庭野平和財団とありがとう基金よりご支援を頂戴しています。**NS/WAS**は、1993年に第10回「庭野平和賞」を受賞し、それを記念として小学校に「庭野教室」を設けました。それ以降、立正佼成会から継続的に支援金を頂戴しています。近年では、ありがとう基金より助成金を頂戴しました。

オーストリア	Dr. John Bunzl, Biberstr.8, 1010 Wien TEL 01-513-6783 FAX 02-236-72514 Email jlbunzl@oiip.at Adel el-Sayed, Hottinger Au.76/33, 6020 Innsbruck TEL/FAX 43-512-93-86-43 Email adel.El-Sayed@uibk.ac.at
ベルギー	Les Amis Belges de Nsh/WS, 58 Rue de la Prevoyance, B-1000 Bruxelles TEL 02-513-3216 FAX 02-502-0150
イギリス	British Friends of NSWAS, POB 416, Edgeware, Middlesex HA8 5XU TEL/FAX 020-952-4717 Email british.friends@nswas.com
デンマーク	Danish Friends of NSWAS, Marit F. Jørgensen, Halfdangsgade 29 2tv, 2300 København S. 45 32969687 Email: Maritfloe@netscape.net
フランス	Les Amis de Nsh/WS, 251 Ave. du Marechal Juin, F - 92100 Boulogne TEL 01-41-41-05-72 Email ds@nswas.com
ドイツ	Mr. Hermann Sieben, Sonnenrain 30, 53757 Sankt Augustin 1 TEL/FAX 02241-331153 Email friedensoase@gmx.de
イタリア	Mr. Bruno Segre, via Giulio Uberti 12, 20129 Milano TEL 02-70-10-50-16 FAX 02-70-12-59-99 Email it@nswas.com
オランダ	Maaik Lok-Funcke, Kruisweg 1103, 2131 CV Hoofddorp TEL 023-5615104 Email lok-funcke@hetnet.nl
スウェーデン	Catharina Hjortzberg-Nordlund (Secretary, Ritarvaegen 1, S-79144 falun) TEL 46-2333540 Email Catharina.Hjortzberg-Nordlund@Itdalarna.se
スイス	Charlotte Sonneveld, Spielwiesenstrasse 8,8050 Zürich TEL: +41-44-310-20-15 Fax: +41-44-310-20-16 Email: ch@nswas.org
アメリカ	American Friends of NSWAS, afnswas@oasisofpeace.org NJ: 4201 Church Rd. Suite 4, Mt. Laurel. NJ 08054, TEL 856-235-6200 CA: 12925 Riverside Drive, 3rd Fl, Sherman Oaks, CA 91423 TEL 818-325-8884
日本	佐藤純子, Email nswasjapan@hotmail.com (準備中)